## 補聴器意見書・処方箋(者)

業者名

氏	:名													年	Ę	1	日生	(	才	-)
住	所	福	福岡市区										電記 FA〉		)		_ _			
	階	章がい	名		音性難聴(マ の他(	ち・左)	左) 2 伝音性			<b>ヒ難聴(右 ・ 左)</b>		3	3 混合性難聴(右			左) )	等級級		級	
医	障	がいり	原因																	
学	疾病・外傷発生年月日						年				月 E		3							
的	経	過及	び現	症		-				オージオメー					ドル(四	分法	)	)		
判											右			dB	、左			dB		
断										《オージオグラム》										
												- 0	_		波数(H		2000			
											25	50	- 5	500 	1000	- 2	2000	400	00 H	z ]
					1				]	0 10										
	現	在使	用中	の補聴器						20										-
					ポケット型	ī			聴力	30										
	処	-			月耳かけ型 。					40 50										
補	方				オポケット型	<u> </u>				60										
装		4 重度難聴用耳かけ型 ※両耳装用、耳あな型及び骨導式補聴						lt.	(dB)	70 80										
具					での来所判定				1	90										
		装用作	則		1 右		2 左			100										
	特	ドに必	要と	するもの	イヤー	Eールド	有	• 無		110 dB										
※ 補聴器装用についての留意事項 聴力レベルが90dB未満で重度難聴用補聴器を必要としたり、耳かけ型(職業上、教育上、医学上、生活上等で必要な者が対象)を必要とする場合は、その理由を記載。 特例補装具を支給する場合は、別途「特例補装具(交付・修理)に係る意見書」に必要とする理由を記載。																				
		年 機関	名	月	日															
		科目							医師	氏名	i									